

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【文化財学科】

	分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
			共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A 基礎科目、B 外国語科目、C 文化・芸術系科目、D 人間・社会系科目、E 生活・環境系科目、F キャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を開講し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	独自教育 1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開かれている。 2) 高度な専門分野の知識、技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。 4) 曹洞宗宗務院奨励課程を開講している。 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。  （日本文学科） 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 （英語英米文学科） 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 （文化財学科） 実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多彩に開講する。 （ドキュメンテーション学科） 図書館の古書籍を活用して即時的書誌学教育を行う。
1	文学部共通科目	宗教学	○	○			○	○			
2	文学部共通科目	日本語	○				○				
3	文学部共通科目	体育	○				○				
4	文学部共通科目	体育(保健コース)	○				○				
5	文学部共通科目	英語 I	○				○				
6	文学部共通科目	英語 II	○				○				
7	文学部共通科目	英語 III	○				○				
8	文学部共通科目	フランス語 I A	○				○				
9	文学部共通科目	フランス語 I B	○				○				
10	文学部共通科目	ドイツ語 I A	○				○				
11	文学部共通科目	ドイツ語 I B	○				○				
12	文学部共通科目	中国語 I A	○				○				
13	文学部共通科目	中国語 I B	○				○				
14	文学部共通科目	フランス語 II A	○				○				
15	文学部共通科目	フランス語 II B	○				○				
16	文学部共通科目	ドイツ語 II A	○				○				
17	文学部共通科目	ドイツ語 II B	○				○				
18	文学部共通科目	中国語 II A	○				○				
19	文学部共通科目	中国語 II B	○				○				
20	文学部共通科目	フランス語 III A	○				○				
21	文学部共通科目	フランス語 III B	○				○				
22	文学部共通科目	ドイツ語 III A	○				○				
23	文学部共通科目	ドイツ語 III B	○				○				
24	文学部共通科目	中国語 III A	○				○				
25	文学部共通科目	中国語 III B	○				○				
26	文学部共通科目	フランス語 IV A	○				○				
27	文学部共通科目	フランス語 IV B	○				○				
28	文学部共通科目	ドイツ語 IV A	○				○				
29	文学部共通科目	ドイツ語 IV B	○				○				
30	文学部共通科目	中国語 IV A	○				○				
31	文学部共通科目	中国語 IV B	○				○				
32	文学部共通科目	選択英語 I	○				○				
33	文学部共通科目	選択英語 II	○				○				
34	文学部共通科目	選択英語 III	○				○				
35	文学部共通科目	選択英語 IV	○				○				
36	文学部共通科目	選択英語 V	○				○				
37	文学部共通科目	選択英語 VI	○				○				
38	文学部共通科目	表象文化論 I	○				○				
39	文学部共通科目	表象文化論 II	○				○				
40	文学部共通科目	表象文化論 III	○				○				
41	文学部共通科目	表象文化論 IV	○				○				
42	文学部共通科目	地域文化研究 I	○				○				
43	文学部共通科目	地域文化研究 II	○				○				
44	文学部共通科目	地域文化研究 III	○				○				
45	文学部共通科目	地域文化研究 IV	○				○				
46	文学部共通科目	地域文化研究 V	○				○				
47	文学部共通科目	地域文化研究 VI	○				○				
48	文学部共通科目	外国文学 I	○				○				
49	文学部共通科目	外国文学 II	○				○				
50	文学部共通科目	外国文学 III	○				○				
51	文学部共通科目	外国文学 IV	○				○				
52	文学部共通科目	法学 I (日本国憲法)	○				○				
53	文学部共通科目	法学 II	○				○				
54	文学部共通科目	世界歴史 I (概説)	○				○				
55	文学部共通科目	世界歴史 II	○				○				
56	文学部共通科目	日本歴史 I (概説)	○				○				
57	文学部共通科目	日本歴史 II	○				○				
58	文学部共通科目	政治学 I (概説)	○				○				
59	文学部共通科目	政治学 II	○				○				
60	文学部共通科目	社会学 I (概説)	○				○				
61	文学部共通科目	社会学 II	○				○				
62	文学部共通科目	経済学 I (概説)	○				○				
63	文学部共通科目	経済学 II	○				○				
64	文学部共通科目	倫理学 I (概説)	○	○			○	○			
65	文学部共通科目	倫理学 II	○	○			○	○			
66	文学部共通科目	地誌学概説	○				○				
67	文学部共通科目	哲学	○				○				
68	文学部共通科目	言語学	○				○				
69	文学部共通科目	心理学 I	○	○			○	○			
70	文学部共通科目	心理学 II	○	○			○	○			
71	文学部共通科目	ジャーナリズム論 I	○				○				
72	文学部共通科目	ジャーナリズム論 II (メディアリテラシー)	○				○				
73	文学部共通科目	コミュニケーション論	○	○			○		○		
74	文学部共通科目	地球環境論 I	○				○				
75	文学部共通科目	地球環境論 II	○				○				
76	文学部共通科目	科学技術論 I	○				○				
77	文学部共通科目	科学技術論 II	○				○				

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【文化財学科】

分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
		共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解し、社会の様々な問題解決に寄与することができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A 基礎科目、B 外国語科目、C 文化・芸術系科目、D 人間・社会系科目、E 生活・環境系科目、F キャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を講義し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキルを向上させるための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	独自教育 1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開講されている。 2) 高度な専門分野の知識、技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。 4) 曹洞宗宗務院奨励課程を開講している。 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。  （日本文学科） 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 （英語英米文学科） 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 （文化財学科） 実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多岐に開講する。 （ドキュメンテーション学科） 図書館の古書館を活用して即時的書誌学教育を行う。
78	文学部共通科目	ポランディア論	○	○		○				
79	文学部共通科目	健康科学	○			○				
80	文学部共通科目	生涯スポーツ I	○			○				
81	文学部共通科目	生涯スポーツ II	○			○				
82	文学部共通科目	情報リテラシー I	○			○				
83	文学部共通科目	情報リテラシー II	○			○				
84	文学部共通科目	キャリア形成論	○		○	○		○		
85	文学部共通科目	キャリアスキル演習 I	○		○	○		○		
86	文学部共通科目	キャリアスキル演習 II	○		○	○		○		
87	文学部共通科目	キャリアスキル演習 III	○		○	○		○		
88	文学部共通科目	キャリアスキル演習 IV	○		○	○		○		
89	日本文学科専門科目	古筆鑑賞			○				○	○
90	文化財学科専門科目	文化財研究法			○				○	
91	文化財学科専門科目	考古学			○				○	○
92	文化財学科専門科目	文化人類学			○				○	○
93	文化財学科専門科目	地理学			○				○	○
94	文化財学科専門科目	博物館概論			○				○	
95	文化財学科専門科目	博物館経営論			○				○	
96	文化財学科専門科目	歴史資料講読			○				○	
97	文化財学科専門科目	実習 I A			○				○	
98	文化財学科専門科目	実習 I B			○				○	
99	文化財学科専門科目	実習 II A			○				○	
100	文化財学科専門科目	実習 II B			○				○	
101	文化財学科専門科目	実習 III A			○				○	
102	文化財学科専門科目	実習 III B			○				○	
103	文化財学科専門科目	実習 IV			○				○	
104	文化財学科専門科目	文化財演習 I			○				○	
105	文化財学科専門科目	文化財演習 II			○				○	
106	文化財学科専門科目	卒業論文			○				○	
107	文化財学科専門科目	日本史 I			○				○	○
108	文化財学科専門科目	日本史 II			○				○	○
109	文化財学科専門科目	日本文化史 I			○				○	○
110	文化財学科専門科目	日本文化史 II			○				○	○
111	文化財学科専門科目	日本仏教史 I			○				○	○
112	文化財学科専門科目	日本仏教史 II			○				○	○
113	文化財学科専門科目	古文書学 I			○				○	○
114	文化財学科専門科目	古文書学 II			○				○	○
115	文化財学科専門科目	歴史地理学			○				○	○
116	文化財学科専門科目	歴史地誌学			○				○	○
117	文化財学科専門科目	日本史概論			○				○	○
118	文化財学科専門科目	世界史概論			○				○	○
119	文化財学科専門科目	地誌学概論			○				○	○
120	文化財学科専門科目	宗教学概論			○				○	○
121	文化財学科専門科目	先史考古学			○				○	○
122	文化財学科専門科目	歴史考古学			○				○	○
123	文化財学科専門科目	日本美術史 I			○				○	○
124	文化財学科専門科目	日本美術史 II			○				○	○
125	文化財学科専門科目	建築史 I			○				○	○
126	文化財学科専門科目	建築史 II			○				○	○
127	文化財学科専門科目	工芸史 I			○				○	○
128	文化財学科専門科目	工芸史 II			○				○	○
129	文化財学科専門科目	史跡特論 I			○				○	○
130	文化財学科専門科目	史跡特論 II			○				○	○
131	文化財学科専門科目	博物館資料保存論 I			○				○	○
132	文化財学科専門科目	博物館資料保存論 II			○				○	○
133	文化財学科専門科目	博物館展示論			○				○	○
134	文化財学科専門科目	有職故実 I			○				○	○
135	文化財学科専門科目	有職故実 II			○				○	○
136	文化財学科専門科目	文化財各論 I			○				○	○
137	文化財学科専門科目	文化財各論 II			○				○	○
138	文化財学科専門科目	文化財各論 III			○				○	○
139	文化財学科専門科目	文化財各論 IV			○				○	○
140	文化財学科専門科目	文化財各論 V			○				○	○
141	文化財学科専門科目	学外館務実習			○				○	○
142	文学部履修課程専門科目	図書館情報資源論 I			○				○	○
143	文学部履修課程専門科目	図書館情報資源論 II			○				○	○
144	文学部履修課程専門科目	図書館サービス論			○				○	○
145	コミュニティ・センター学履修専門科目	児童サービス論			○				○	○
146	文学部履修課程専門科目	図書館サービス特論			○				○	○
147	文学部履修課程専門科目	教育原理		○	○					○
148	文学部履修課程専門科目	学校の制度		○	○					○
149	文学部履修課程専門科目	教師論		○	○					○
150	文学部履修課程専門科目	教育心理学		○	○					○
151	文学部履修課程専門科目	特別支援教育の方法		○	○					○
152	文学部履修課程専門科目	教育課程論		○	○					○
153	文学部履修課程専門科目	道徳教育		○	○					○
154	文学部履修課程専門科目	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		○	○					○

文学部授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連【文化財学科】

	分野	授業科目名	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
		共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	基礎的教養教育 自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、 A基礎科目、B外国語科目、C文化・芸術系科目、D人間・社会系科目、E生活・環境系科目、Fキャリア形成科目を開講する。	禅的情操教育 深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を開講し、各種の宗教行事を催す。	キャリア教育 自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。	専門教育 基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。	<p>独自教育</p> <p>1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開講されている。</p> <p>2) 高度な専門分野の知識、技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。</p> <p>3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。</p> <p>4) 曹洞宗宗務院奨励課程を開講している。</p> <p>5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。</p> <p>（日本文学科） 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。 （英語英米文学科） 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先導的教育を実施する。 （文化財学科） 実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多岐に開講する。 （ドキュメンテーション学科） 図書館の古書籍を活用して即時的書誌学教育を行う。</p>	
155	文学部後援課程専門科目	教育の方法及び技術（ICT活用を含む）			○	○					○
156	文学部後援課程専門科目	生徒指導とキャリア形成			○	○					○
157	文学部後援課程専門科目	教育相談			○	○					○
158	文学部後援課程専門科目	中学校教育実習Ⅰ・高等学校教育実習Ⅰ			○	○					○
159	文学部後援課程専門科目	中学校教育実習Ⅱ			○	○					○
160	文学部後援課程専門科目	高等学校教育実習Ⅱ			○	○					○
161	文学部後援課程専門科目	教職実践演習（中・高）			○	○					○
162	文学部後援課程専門科目	地理歴史科教育法Ⅰ			○	○					○
163	文学部後援課程専門科目	社会科教育法Ⅰ（社会・公民）			○	○					○
164	文学部後援課程専門科目	社会科教育法Ⅱ（社会・公民）			○	○					○
165	文学部後援課程専門科目	地理歴史科教育法Ⅱ			○	○					○
166	文学部後援課程専門科目	図書館概論			○	○					○
167	文学部後援課程専門科目	情報資源組織論			○	○					○
168	文学部後援課程専門科目	生涯学習概論			○	○					○
169	文学部後援課程専門科目	図書館情報技術論			○	○					○
170	文学部後援課程専門科目	情報資源組織演習Ⅰ			○	○					○
171	文学部後援課程専門科目	情報資源組織演習Ⅱ			○	○					○
172	文学部後援課程専門科目	図書館制度・経営論			○	○					○
173	文学部後援課程専門科目	情報サービス論			○	○					○
174	文学部後援課程専門科目	情報サービス演習Ⅰ			○	○					○
175	文学部後援課程専門科目	情報サービス演習Ⅱ			○	○					○
176	文学部後援課程専門科目	図書・図書館史			○	○					○
177	文学部後援課程専門科目	学校経営と学校図書館			○	○					○
178	文学部後援課程専門科目	学習指導と学校図書館			○	○					○
179	文学部後援課程専門科目	読書と豊かな人間性			○	○					○
180	文学部後援課程専門科目	博物館情報・メディア論			○	○					○
181	文学部後援課程専門科目	博物館教育論			○	○					○
182	文学部後援課程専門科目	博物館資料論			○	○					○
183	文学部後援課程専門科目	視聴覚教育			○	○					○
184	文学部後援課程専門科目	禅学		○	○	○		○			○
185	文学部後援課程専門科目	禅宗史		○	○	○		○			○
186	文学部後援課程専門科目	宗典研究Ⅰ			○	○					○
187	文学部後援課程専門科目	宗典研究Ⅱ			○	○					○
188	文学部後援課程専門科目	参禅Ⅰ		○	○	○		○			○
189	文学部後援課程専門科目	参禅Ⅱ		○	○	○		○			○
190	文学部後援課程専門科目	宗学実習		○	○	○		○			○